



2024 年度日本地球化学会 第 71 回年会

会場:金沢大学角間キャンパス 自然科学本館
(オンライン配信あり)

2024 年度日本地球化学会第 71 回年会事務局

2024LOC [at] geochem.jp

長尾誠也（委員長：金沢大）、石野咲子，井上睦夫，落合伸也，小坂由紀子，佐川拓也，田村明弘，長谷川卓，長谷部徳子，福士圭介，Wong Kuo Hong，眞塩麻彩実，松中哲也，森下知晃，武田文，松田彩子（以上金沢大），服部祥平（南京大）

後援・展示企業一覧

日本地球化学会第71回年会は下記の企業様にご後援頂いております

(あいうえお順)

- ・Earth, Planets and Space(展示有)
- ・株式会社エス・イー・エイ(展示有)
- ・エレメンター・ジャパン株式会社(展示有)
- ・株式会社片岡
- ・株式会社勝木太郎助商店
- ・株式会社加速器分析研究所
- ・株式会社KANSOテクノス(展示有)
- ・極東貿易株式会社(展示有)
- ・サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社(展示有)
- ・三洋貿易株式会社(展示有)
- ・ジャスコインタナショナル株式会社(展示有)
- ・昭光サイエンス株式会社(展示有)
- ・中川精機株式会社(展示有)
- ・日科機バイオス株式会社(展示有)
- ・Beta Analytic(展示有)
- ・株式会社マイクロサポート(展示有)
- ・株式会社ライフマモリー



株式会社 片 岡



株式会社 勝木太郎助商店



KANSOテクノス



極東貿易株式会社



©Thermo Fisher Scientific

Sanyo Trading



中川精機株式会社

NAKAGAWA SEIKI CO., LTD.



LIFE MAMORIE

Protecting a Sustainable Future with Unique Technology

ジオパーク展示

糸魚川ジオパーク協議会

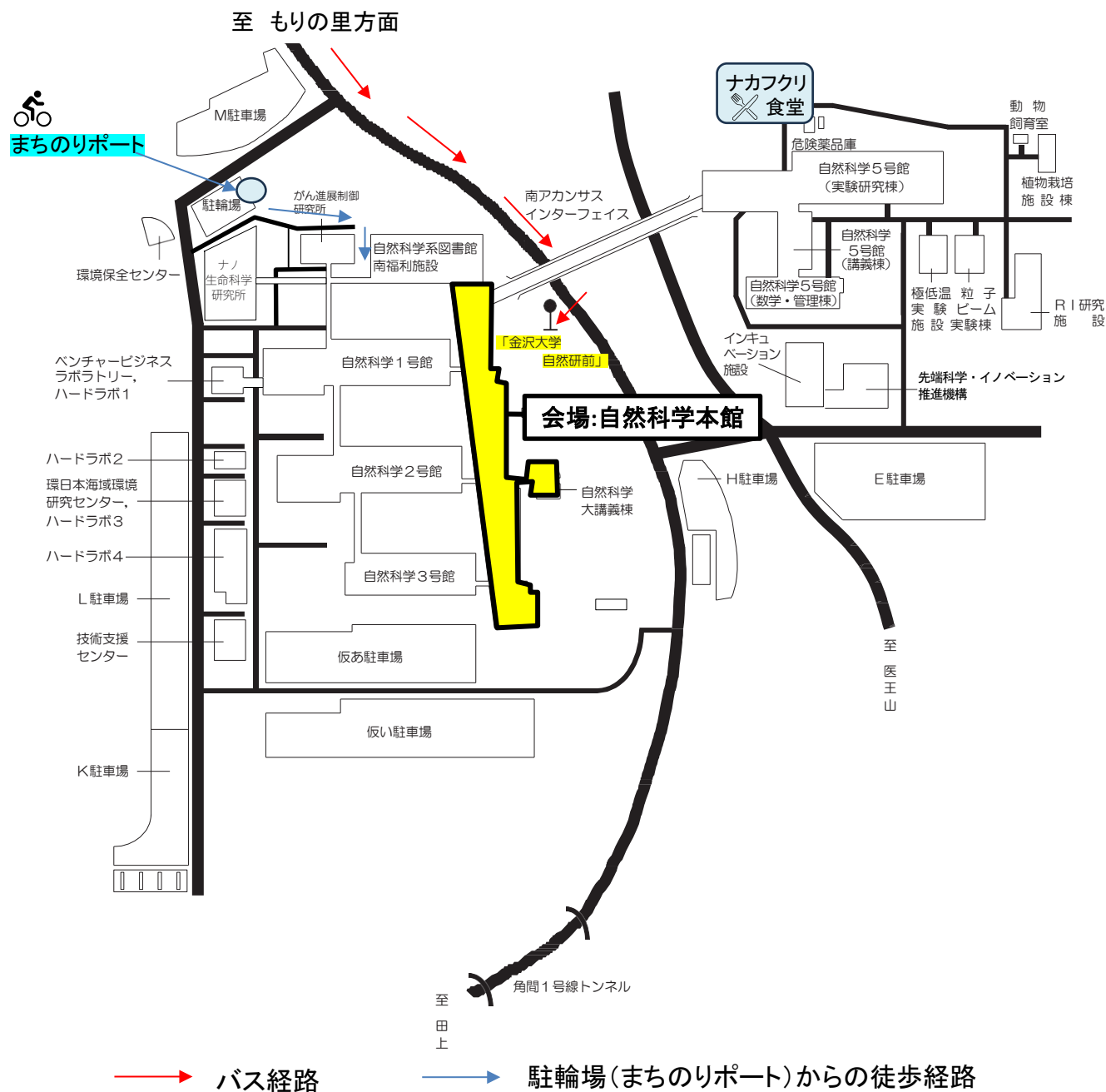
白山手取川ジオパーク推進協議会

2024年度 日本地球化学会 第71回年会 タイムスケジュール

ver.13

月日	会場	場所	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
9月17日 (火)		104講義室 (80人)					ショートコース		ショートコース							
		108講義室 (78人)							理事会							
		大講義室AB (352人)					総会準備									
	生協												ショートコース交流会			
9月18日 (水)	A会場	101講義室 (110人)		G10 地球化学全般(地球化学の融合セッション)												
	B会場	103講義室 (110人)			G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学			学生懇親会			G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学					
	C会場	105講義室 (110人)		G6 宇宙化学:ダストから惑星、生命へ						G6 宇宙化学:ダストから惑星、生命へ						
	D会場	107講義室 (110人)		S3 太平洋プレートの変遷史～深海底からマントルへ							S4 工学や農学と地球化学の接点					
	E会場	アカデミックフロムナード		ポスター&企業展示				ポスターコアタイム		ポスター&企業展示						
	F会場	レクチャーホール(185人)									S1 日中シンポジウム					
	H会場	大講義室B (128人)											夜間集会			
	託児室	ワークショップ2(56人)														
	会議室	106講義室(40人)							GJ編集委員会							
9月19日 (木)	A会場	101講義室 (110人)		G7 素過程を対象とした地球化学												
	B会場	103講義室 (110人)		G3 海洋の地球化学												
	C会場	105講義室 (110人)		G6 宇宙化学		G1 大気とその境界面										
	D会場	107講義室 (110人)		G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化												
	E会場	アカデミックフロムナード		ポスター&企業展示												
	G会場	大講義室AB (352人)							S5 プレナリーセッション		総会	授賞式	受賞講演			
	託児室	ワークショップ2 (56人)														
	生協												懇親会			
	会議室	108講義室 (78人)						名誉会員を囲む会								
会議室	106講義室 (40人)						地球化学編集委員会									
9月20日 (金)	A会場	101講義室 (110人)		G7 素過程		G9 最先端計測法					G9 地球化学の最先端計測法の開発と挑戦		閉会式			
	B会場	103講義室 (110人)		G3 海洋の地球化学			G5 古環境				G5 古気候・古環境解析					
	C会場	105講義室 (110人)		G1 大気とその境界面における地球化学			G2 環境・放射				G2 環境地球化学・放射化学					
	D会場	107講義室 (110人)		S2 地球掘削かがく							G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化					
	E会場	アカデミックフロムナード		ポスター&企業展示				ポスターコアタイム		ポスター&企業展示						
	託児室	ワークショップ2 (56人)														
9月21日 (土)		石川県文教会館			高校生セッション					市民講演会						
月日	会場	場所	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	

日本地球化学会 第71回年会 金沢大学案内図



【注意】

金沢大学自然研前バス停より自然科学本館正面玄関または図書館棟玄関からお入りください。正面玄関はG2階にあります。講演会場は1階となりますので、大階段より1階までお越しください。

駐輪場
まちなりポート

自然科学本館 G2階

生協食堂
(懇親会会場)

図書館棟
玄関

生協(購買)

アカデミックホールウェイ

自然科学本館 1階

アカデミック
ホール

正面
玄関

1階へ

理工系
事務部
事務室

金沢大学
自然研前
バス停

G2階より

至 自然科学1号館

至 自然科学2号館

廊下

WC

EV

受付

アカデミックプロムナード

本部・クローク
ワークショップ1

A 講義室
101

講義室
102

B 講義室
103

講義室
104

9/17ショートコース
9/18-20 休憩室

104

WC

AV 講義室

F

レクチャー
ホール

E

アカデミックプロムナード

休憩室2
ワークショップ2

C 講義室
105

会議室 講義室
106

D 講義室
107

会議室 講義室
108

WC

G・H

大講義室A
大講義室B

バス時刻表

(注:金沢大学での停車場は3か所あります。会場へは金大自然研前下車してください。)

(方面) 金沢駅 → 金沢大学自然研前

	金沢駅	武蔵が辻	南町	香林坊 ※アトリオ前	香林坊 ※四高記念館前	兼六園下	金大自然研	
快速	7:37	7:42	—	7:46	7:47	—	8:02	
	7:42	7:47	7:49	7:51	7:52	7:57	8:15	
	7:52	7:57	7:59	8:01	8:02	8:07	8:20	※9/18 増便有
	8:07	8:12	8:14	8:16	8:17	8:22	8:35	※9/19, 9/20 増便有
	8:27	8:32	8:34	8:36	8:37	8:42	8:58	

(方面) 金沢大学自然研前 → 金沢駅

	金大自然研	兼六園下	香林坊 ※旧日銀前	南町	武蔵が辻	金沢駅	
	17:37	17:53	17:58	18:00	18:02	18:17	
	18:09	18:27	18:32	18:34	18:36	18:49	
	18:14	18:30	18:35	18:37	18:39	18:54	
	18:29	18:47	18:52	18:54	18:56	19:09	
	18:42	18:57	19:02	19:03	19:05	19:19	
	19:33	19:49	19:53	19:54	19:56	20:10	
	19:43	19:59	20:03	20:04	20:06	20:20	
	20:12	20:28	20:32	20:33	20:35	20:49	※9/19 増便有
	20:30	20:45	20:49	20:50	20:52	21:07	
	20:43	20:59	21:03	21:04	21:06	21:20	
	20:52	21:08	21:12	21:13	21:15	21:29	
	21:33	21:49	21:53	21:54	21:56	22:10	
最終	21:48	22:04	22:08	22:09	22:11	22:25	

9月18日(水) 午前【A会場】

G10 地球化学全般 (地球化学の融合セッション)

コンビーナ：南雅代(名大)・太田充恒(産総研)・小畑元(東大)・折橋裕二(弘前大)・鍵裕之(東大)・光延聖(愛媛大)・吉田健太(JAMSTEC)

8:45 PR0251

コンクリート原材料中の炭素の起源を ^{14}C から探る

○南雅代(名大)・Wang Zhenzhen(名大)・Abudushalamu Aili(名大)・丸山一平(東大)

9:00 PR0054 <学生発表賞エントリー>

スルメイカ平衡石の酸素安定同位体比および微量元素の複合分析による回遊海域識別指標の開発

○寺門寛(京大)・鈴木明政(京大)・浅沼尚(京大)・瀬戸陽一(富山県農林水産総合技術センター)・鈴木大智(水産研究・教育機構)・宮原一(水産研究・教育機構)・薄光憲(水産研究・教育機構)・加藤慶樹(水産研究・教育機構)・石村豊穂(京大)

9:15 PR0244

札幌市の下水汚泥とその焼却灰中の希土類元素パターン

○豊田和弘(北大)

9:30 PR0068

海底下生命圏への応用に向けたメタン生成菌によるニッケル同位体分別の基礎的研究

○宮嶋佑典(AIST)・片山泰樹(AIST)・荒岡大輔(AIST)

09:45 PR0273 <基調講演>

南半球高緯度の白亜系研究からみえてきたアルケノン古海洋学の課題と将来展開

○長谷川卓(金沢大)

10:15-10:30 <休憩>

10:30 PR0013

ドロマイトの微量元素・Mg 同位体比組成とその多変量解析による鉱床タイプの判別

○荒岡大輔(AIST)・板野敬太(秋田大)・Simandl George(Univ. Victoria)・Paradis Suzanne(Geological Survey of Canada)・吉村寿紘(JAMSTEC)

10:45 PR0062 <招待講演>

アクセサリー鉱物の探索と分析で解読する地殻進化史

○沢田輝(富山大)

11:15 PR0224

Chemical and Sr isotopic compositions of beryl crystals in the Ebrahim-Attar pegmatite, NW Iran, indicate melting of the upper continental crustal source

○Daneshvar Narge(名大)・南雅代(名大)・Azizi Hossein(Univ. Kurdistan)・浅原良浩(名大)・壺井基裕(関西学院大)・Mohammad Yosif(Sulaimani Univ.)

11:30 PR0230 <学生発表賞エントリー>

青森県西部、岩木山を構成する第四紀火山岩類のマグマ成因：全岩化学組成およびSr・Nd同位体比からの制約

○若山知真(名大)・折橋裕二(弘前大)・浅原良浩(名大)・佐々木実(弘前大)・新正裕尚(東京経済大)・大澤崇人(JAEA)

11:45 PR0181 <招待講演>

テクトニック境界のかんらん石の動的再結晶と流動変形：天然の解析から

○水上知行(金沢大)

12:15-13:15 <休憩>

13:15-14:45 <ポスターコアタイム>

9月18日(水) 午前【B会場】

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学

コンビーナ：瀬戸繭美（奈良女）・上野雄一郎（東工大）・小川奈々子（JAMSTEC）・大竹翼（北大）・高野淑識（JAMSTEC）

9:30 PR0094 <招待講演>

生物中の化合物と同位体比から生態系を明らかにする

○石川尚人（JAMSTEC）

10:00 PR0256 <学生発表賞エントリー>

四種硫黄同位体分析による原生代末期の硫黄循環変動：原生代-顕生代の 34ϵ および 33λ 値の推定

○栗原在（東工大）・澤木佑介（東大）・中川麻悠子（東工大）・佐藤友彦（岡山理科大）・上野 雄一郎（東工大・JAMSTEC）

10:15 PR0033

超微量試料の硫黄同位体分析法の開発

○小川奈々子（JAMSTEC）・吉村寿紘（JAMSTEC）・黒田潤一郎（東大・JAMSTEC）・高野淑識（JAMSTEC）・大河内直彦（JAMSTEC）

10:30 PR0105

34億年前の西オーストラリア，ストレリー・プール層における微化石と共存する球状黄鉄鉱に対する硫黄同位体局所分析

○笹木晃平（東大）・高畑直人（東大）・石田章純（東北大）・掛川武（東北大）・杉谷健一郎（名大）

10:45 PR0271 <学生発表賞エントリー>

ストロンチウム同位体比分析による上部白亜系 Kem Kem Group の大型捕食性脊椎動物の生息域復元

○服部竜士（東大）

11:00 PR0177

過去 1.4 億年間の全球炭素・ストロンチウム・オスミウム循環の制約

○渡辺泰士（東大・気象研）・松本廣直（筑波大）

11:15 PR0206

窒素代謝機能進化への熱力学的寄与

○瀬戸繭美（奈良女子大）・佐々木里瑳（奈良女子大）・大岡英史（理研）・中村龍平（理研・東工大）

11:30-13:15 <休憩>

12:15-13:15 <学生懇親会（学生対象）>

13:15-14:45 <ポスターコアタイム>

9月18日（水）午前【B会場】

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学

コンビーナ：瀬戸繭美（奈良女）・上野雄一郎（東工大）・小川奈々子（JAMSTEC）・大竹翼（北大）・高野淑識（JAMSTEC）

9:30 PR0094 <招待講演>

生物中の化合物と同位体比から生態系を明らかにする

○石川尚人（JAMSTEC）

10:00 PR0256 <学生発表賞エントリー>

四種硫黄同位体分析による原生代末期の硫黄循環変動：原生代-顕生代の 34ϵ および 33λ 値の推定

○栗原在（東工大）・澤木佑介（東大）・中川麻悠子（東工大）・佐藤友彦（岡山理科大）・上野 雄一郎（東工大・JAMSTEC）

10:15 PR0033

超微量試料の硫黄同位体分析法の開発

○小川奈々子（JAMSTEC）・吉村寿紘（JAMSTEC）・黒田潤一郎（東大・JAMSTEC）・高野淑識（JAMSTEC）・大河内直彦（JAMSTEC）

10:30 PR0105

34億年前の西オーストラリア，ストレリー・プール層における微化石と共存する球状黄鉄鉱に対する硫黄同位体局所分析

○笹木晃平（東大）・高畑直人（東大）・石田章純（東北大）・掛川武（東北大）・杉谷健一郎（名大）

10:45 PR0271 <学生発表賞エントリー>

ストロンチウム同位体比分析による上部白亜系 Kem Kem Group の大型捕食性脊椎動物の生息域復元

○服部竜士（東大）・中島保寿（東京都市大）・浅沼尚（京大）・平沢達矢（東大）・白井厚太郎（東大）・飯塚毅（東大）・平田岳史（東大）

11:00 PR0177

過去 1.4 億年間の全球炭素・ストロンチウム・オスミウム循環の制約

○渡辺泰士（東大・気象研）・松本廣直（筑波大）

11:15 PR0206

窒素代謝機能進化への熱力学的寄与

○瀬戸繭美（奈良女子大）・佐々木里瑳（奈良女子大）・大岡英史（理研）・中村龍平（理研・東工大）

11:30-13:15 <休憩>

12:15-13:15 <学生懇親会（学生対象）>

13:15-14:45 <ポスターコアタイム>

9月18日(水) 午後【B会場】

G4 初期地球から現在までの生命圏の地球化学

コンビーナ：瀬戸繭美（奈良女）・上野雄一郎（東工大）・小川奈々子（JAMSTEC）・大竹翼（北大）・高野淑識（JAMSTEC）

15:00 PR0048 <招待講演>

地球微生物学とバイオインフォマティクス
○平岡聡史（JAMSTEC）

15:30 PR0157

地球生命の発生に必要な要素：前生物化学再考
○上野雄一郎（東工大）

15:45 PR0125

ホウ酸に富む環境でのホルモース型反応によるリボースの蓄積
○高橋 優奈（東北大）・掛川武（東北大）・古川善博（東北大）

16:00 PR0047 <学生発表賞エントリー>

太古代—古原生代海洋のモダンアナログとしてのマタノ湖に関する生物地球化学モデリング
○菅家知之介（東大）・田近英一（東大）・渡辺泰士（東大・気象研）

16:15 PR0020

太古代海底熱水活動による玄武岩質海洋地殻内でのリンの挙動とリン供給源としての重要性
○塚本雄也（理研）・掛川武（東北大）

16:30 PR0252

原始海洋でのアルカリ熱水の生成条件
○西澤学（JAMSTEC）

16:45 PR0083 <学生発表賞エントリー>

エウロパ内部海底を模擬したアラニンの高圧実験—地球外生命体の存在可能性の検討—
○山本千早（名大）・篠崎彩子（北大）・三村耕一（名大）

17:00 PR0043 <学生発表賞エントリー>

海底堆積物の初期続成作用と鉄同位体比変動の数値モデリング：太古代—古原生代アナログ環境への適用
○雀地遼平（東大）・田近英一（東大）・渡辺泰士（気象研）

17:15 PR0107

Geosteroid and its derivatives detected in Oligocene marine mammal bones from Hokkaido: Insights into early diagenesis of fossil bone
○Raman Umamaheswaran (Hokkaido Univ.)・Takuto Ando (Akita Univ.)・Tatsuya Shinmura (Ashoro Museum of Paleontology)・Sawada Ken (Hokkaido Univ.)

17:45-19:45 <夜間集会>

9月18日(水) 午前【C会場】

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

コンビーナ：癸生川陽子（東工大）・橘省吾（東大）・中嶋大輔（東北大）・橋口未奈子（名大）・牛久保孝行（JAMSTEC）

09:00 PR0258 <基調講演>

小惑星リュウグウの有機化合物から見えてきたこと

○奈良岡浩（九大）

09:30 PR0148

小惑星リュウグウの水質変成と有機分子指標の展望

○高野淑識（JAMSTEC）・ドワーキン ジェイソン（NASA/GSFC）・奈良岡浩（九大）

09:45 PR0179

連続抽出によるマーチソン隕石中のモノカルボン酸の分析

○三村耕一（名大）・山田莉緒（名大）・前島夏季（名大）・河村公隆（中部大）・Kunwar Bhagawati（中部大）・橋口未奈子（名大）

10:00 PR0176

太陽系物質の有機リン化合物検出に向けたイオンクロマトグラフィー/高分解能質量分析法の開発と最適化

○平川祐太（JAMSTEC）・古賀俊貴（JAMSTEC）・大河内直彦（JAMSTEC）・高野淑識（JAMSTEC）

10:15 PR0247

高速液体クロマトグラフィー／高分解能質量分析による地球外物質中のヌクレオシド化合物の探索
○古賀俊貴（JAMSTEC）・高野淑識（JAMSTEC）・平川祐太（JAMSTEC）・大場康弘（北大）・大河内直彦（JAMSTEC）

10:30-10:45

<休憩>

10:45 PR0137 <学生発表賞エントリー>

LON 94101 隕石と模擬実験生成物の糖含有量分析で探る小惑星水質変質の糖に対する影響

○角南沙己（東北大）・古川善博（東北大）

11:00 PR0197 <学生発表賞エントリー>

オリビンを含む模擬隕石母天体物質へのガンマ線照射による糖の生成

○安部隼平（横国大・東工大）・癸生川陽子（東工大）・依田功（東工大）・小林憲正（横国大・東工大）

11:15 PR0134

L 体過剰アミノ酸水溶液の圧力誘起結晶化のその場観察と不斉濃縮の可能性の検討

○吉岡美香（東大）・小林大輝（東大）・鍵裕之（東大）

11:30 PR0238

走査型透過 X 線顕微鏡(STXM)による炭素質コンドライトの炭素 X 線吸収端近傍構造(C-XANES)分析

○癸生川陽子（東工大）・富永宇（東工大・横国大）・鈴木政紀（東工大・横国大）・小林憲正（東工大・横国大）・高橋嘉夫（東大）・山下翔平（高エネルギー加速器研究機構）・Michael Zolensky（NASA Johnson Space Center）

11:45 PR0016

マーチソン隕石中の大きい炭化ケイ素(SiC)の同位体比測定

○甘利幸子（ワシントン大学）

12:00-13:15

<休憩>

13:15-14:45

<ポスターコアタイム>

9月18日(水)午後【C会場】

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

コンビーナ：癸生川陽子（東工大）・橘省吾（東大）・中嶋大輔（東北大）・橋口未奈子（名大）・牛久保孝行（JAMSTEC）

14:45 PR0195 <学生発表賞エントリー>

液中レーザーアブレーション法による隕石微粒子サンプリング：溶媒の影響について

○栗原かのこ（東大）・平田岳史（東大）

15:00 PR0155

LA-ICP-TOF-MS 定量マッピングによる CM コンドライト中の元素分布の解明

○前田凌雅（JAMSTEC）・Thibaut Van Acker（ゲント大学）・金丸礼（JAXA）・Vanhaecke Frank（ゲント大学）・山口亮（極地研）・Steven Goderis（ブリュッセル自由大学）

15:15 PR0255

NWA7678 reduced CV3 コンドライト隕石中の暗色クラストに含まれるオリビン結晶中の Fe-Mg 相互拡散プロファイルによる母天体の熱史推定

○櫻井拓海（京大）・吉元史（京大）・仁木創太（名大）・平田岳史（東大）・野口高明（京大）・伊藤正一（京大）

15:30 PR0254 <学生発表賞エントリー>

Elemental abundance variations at small-scale in Ryugu grains

○KARINA LOPEZ GARCIA（東工大）・横山哲也（東工大）・IKSHU GAUTAM（東工大）・羽場麻希子（東工大）・中西奈央（早稲田大）・飯塚毅（東大）・深井稜汰（JAXA）

15:45 PR0248

リュウグウの微小スケール Cr-Ti 同位体不均質と母天体の水質変成

○横山哲也（東工大）・KARINA LOPEZ GARCIA（東工大）・IKSHU GAUTAM（東工大）・飯塚毅（東大）・羽場麻希子（東工大）・中西奈央（早稲田大）・深井稜汰（JAXA）

16:00-16:15 <休憩>

16:15 PR0027 <学生発表賞エントリー>

放射光 X 線を用いたリュウグウ母天体の水環境の復元

○河合敬宏（東大）・大野智洋（東大）・福士圭介（金沢大）・菅大輝（JASRI/SPRing-8）・竹本亜優（東大）・上相真之（JASRI/SPRing-8）・吉田英人（東大）・松本恵（東北大）・中村智樹（東北大）・大浦正樹（RIKEN/SPRing-8）・高橋嘉夫（東大）

16:30 PR0259

リュウグウ試料中の微量元素スペシエーション：硫化物が支配的な古海洋での元素の水溶解性への示唆

○竹本亜優（東大）・大野智洋（東大）・河合敬宏（東大）・山口瑛子（JAEA・東大）・高橋嘉夫（東大）

16:45 PR0151

カルシウムリン酸塩の地球化学に基づくブラチナイト母天体の長期熱活動

○伊藤健吾（東大）・仁木創太（名大）・栗原かのこ（東大）・諸星暁之（東大）・三河内岳（東大）・平田岳史（東大）・飯塚毅（東大）

17:00 PR0213

ユークライト Juvinas の鉱物学的特徴と Mn-Cr 年代の解釈

○山下勝行（岡山大）・原 樹（岡山大）・米田成一（科博）・澤田順弘（島根大）

17:15 PR0015

宇宙線照射に伴う中性子捕獲反応による月隕石の
Yb 同位体組成変動

○日高洋（名大）・西泉邦彦（UC Berkeley）・Marc
Caffee（パデュー大学）・米田成一（科博）

17:30 PR0174

Hf 同位体から読み解く月隕石の熱外中性子スペク
トル

○齊藤天晴（名大）・日高洋（名大）・李承求（韓国
地質資源研究院）

9月18日(水) 午前【D会場】

S3 太平洋プレートの変遷史～深海底からマントルへ

コンビーナ：平野直人（東北大学）・町田嗣樹（千葉工大）・秋澤紀克（東大）

8:45 PR0058

太平洋プレートの変遷史：深海底地質・海洋地殻・リソスフェア・マントルドメイン

○平野直人（東北大）・町田嗣樹（千葉工大）・秋澤紀克（東大）

9:00 PR0049 <基調講演>

Nd 同位体比に基づく新生代太平洋遠洋域の海洋循環復元：現状と課題

○田中えりか（高知大）・見邨和英（AIST）・安川和孝（東大）・大田隼一郎（東大）・中村謙太郎（東大）・宮崎隆（JAMSTEC）・ヴァグラロフ ボグダン（JAMSTEC）・加藤泰浩（東大）

9:30 PR0064

南鳥島沖海水起源マンガノジュールから得られた北西太平洋底層水の Nd-Pb 同位体比長期変動

○町田嗣樹（千葉工大）・芦田果奈（千葉工大）・中野泰紀（東北大）・安川和孝（東大）・中村謙太郎（東大）・平野直人（東北大）・加藤泰浩（東大）

9:45 PR0039 <招待講演>

海底火山の新しい年代決定ツールとしての古地磁気強度 - 中央インド洋海嶺玄武岩の例

○吉村由多加（極地研・統計数理研）

10:15 PR0182

プチスポット火山産苦鉄質捕獲岩の Re-Os アイソクロン年代および強親鉄性元素濃度から探る海洋地殻の化学進化

○三國和音（東工大・AIST）・石川晃（東工大・JAMSTEC）・横山哲也（東工大）・平野直人（東北大学）・町田嗣樹（千葉工大）

10:30-10:45 <休憩>

10:45 PR0207 <招待講演>

老齢の太平洋プレートの地下構造から読み解くプレート形成過程の不均質とその示唆

○藤江剛（JAMSTEC）

11:15 PR0132

プチスポット玄武岩の揮発性成分・微量元素組成から見る北西太平洋プレート下のマントル不均質

○佐野真（東北大）・平野直人（東北大）・奥村聡（東北大）・秋澤紀克（東大）・田村明弘（金沢大）・森下知晃（金沢大）

11:30 PR0022 <招待講演>

拡大軸マントルかんらん岩の組成の多様性

○西尾郁也（東大）・秋澤紀克（東大）・上木賢太（JAMSTEC）・板野敬太（秋田大）・田村明弘（金沢大）・森下知晃（金沢大・JAMSTEC）

12:00 PR0239

プチスポット火山下の EM1 マントル：ブルームに影響されない EM1 の起源物質

○中野泰紀（東北大）・野直人（東北大）・町田嗣樹（千葉工大）

12:15-13:15 <休憩>

13:15-14:45 <ポスターコアタイム>

9月18日（水）午後【D会場】

S4 工学や農学と地球化学の接点

コンビーナ：高橋嘉夫（東大）・光延聖（愛媛大）・
福士圭介（金沢大）・淵田茂司（東京海洋大）・高谷
雄太郎（東大）

15:00 PR0060 <基調講演>

水田土壌のヒ素－鉄－微生物相互作用の解明

○光延聖（愛媛大）

15:30 PR0098 <招待講演>

農用地におけるマイクロプラスチックの発生と海
域への移行

○勝見尚也（石川県立大）

16:00 PR0035 <招待講演>

持続可能な社会構築を目指す分離工学研究からみ
た地球化学への期待

○所千晴（早稲田大）

16:30-16:45 <休憩>

16:45 PR0222

海洋性鉄酸化細菌の酸化・吸着ポテンシャルに基
づく黄鉄鉱および黄銅鉱の浮遊選鉱効果の評価

○清水佑馬（東京海洋大）・牧田 寛子（東京海
洋大）・小山恵史（九大）・三浦響（神奈川工科
大）・所千晴（早稲田大）・淵田 茂司（東京海
洋大）

17:00 PR0114

LA-ICPMSによる単体分離分析

○昆慶明（AIST）・綱澤有輝（AIST）

17:15 PR0122 <学生発表賞エントリー>

ニホンウナギ水晶体の安定同位体比分析による天
然・養殖個体判別

○TAISEI TAKEUCHI（東大）・竹内宏太（東
大）・板倉光（東大）・横内一樹（水産研究・教
育機構）・白井厚太郎（東大）

17:30 PR0263

水田土壌へのスメクタイト添加による還元的環境
下での鉄保持能向上の評価

○伊地知雄太（東大）・高橋嘉夫（東大）

9月18日(水) 午後【F会場】

S1 第5回日中シンポジウム

コンビーナ：服部祥平（南京大）・横山哲也（東工大）

14:45 Opening

○Yoshio Takahashi (Univ. Tokyo)

14:50 PR0286 <Invited talk>

Tales of All Five Sulfur Isotopes

○Mang Lin (Guangzhou Institute of Geochemistry, Chinese Academy of Sciences)

15:10 PR0080 <Keynote talk>

窒素化学種分析による火星環境史の推定

Investigation of Martian environment history based on nitrogen speciation analysis

○Mizuho Koike (Hiroshima Univ.), Ryoichi Nakada (JAMSTEC), Kento Onishi (Hiroshima Univ.), Ai Kurokawa (Hiroshima Univ.), Yuta Sumiya (Hiroshima Univ.), Haruna Sugahara (JAXA), Tomohiro Usui (JAXA)

15:30 PR0288 <Invited talk>

Properties of superionic Fe alloys under Earth's inner core

○Yu He (Institute of Geochemistry, Chinese Academy of Sciences)

15:50 PR0172 <Keynote talk>

カンラン岩の炭酸塩化：流体包有物分析と水熱合成実験によるアプローチ

Carbonation of Mantle Peridotite: An Approach From Fluid Inclusion Analysis and Hydrothermal Experiments

○Tatsuhiko Kawamoto (Shizuoka Univ.)

16:10-16:20 <休憩>

16:20 PR0285 <Invited talk>

Coupling the Plate Tectonics and Mantle

Convection: Records, Theory, and Prediction of Supercontinent

○Nan Zhang (Peking University)

16:40 PR0074 <Keynote talk>

アルカリ塩湖を作る化学反応：準安定相の重要性

Chemical reactions that make alkaline lakes: Importance of metastable phases

○Keisuke Fukushi (Kanazawa Univ.)

17:00 PR0287 <Invited talk>

Substantial halogenated organic chemicals stored in permafrost soils on the Tibetan Plateau

○Zimeng Wang (Fudan Univ.)

17:20 PR0180 <Keynote talk>

RNA生成に向けた初期海洋での糖の生成

Sugar synthesis in prebiotic oceans: towards the formation of prebiotic RNA

○Yoshihiro Furukawa (Tohoku Univ.), Chimatsu Ono (Tohoku Univ.), Sako Sunami (Tohoku Univ.), Yuta Ishii (Tohoku Univ.), Takeshi Kakegawa (Tohoku Univ.)

17:40 Summary

○Tetsuya Yokoyama (Tokyo Institute of Technology)

9月19日(木) 午前【A会場】

G7 素過程を対象とした地球化学

コンビーナ：柏原輝彦（JAMSTEC）・古川善博（東北大）・丹秀也（JAMSTEC）・遠藤美朗（東工大）・伊左治雄太（JAMSTEC）・鍵裕之（東大）・高橋嘉夫（東大）

8:45 PR0067 <招待講演>

小惑星リュウグウ試料に含まれる揮発性成分に富む鉱物の電子顕微鏡分析

○松本徹（京大）

9:15 PR0158 <学生発表賞エントリー>

原始惑星系円盤における有機物の固着特性の化学構造・温度依存性

○平井英人（東工大）・関根康人（東工大）・筒井智嗣（高輝度光科学研究センター）・肥後 祐司（高輝度光科学研究センター）・井藤浩志（AIST）・定金裕朔（所属なし）・安井勇氣（東大）・伊藤万喜子（東工大）・中嶋健（東工大）・杉本宜昭（東大）・粕谷素洋（公立小松大学）・奥住聡（東工大）・丹秀也（JAMSTEC）・落合葉子（東工大）・李亜梅（東工大）・鍵裕之（東大）

9:30 PR0123

塩溶液中におけるフェリハイドライトから結晶性鉄酸化物への変質挙動：太古火星の水質への示唆
○深谷創（金沢大）・福士圭介（金沢大）・高橋嘉夫（東大）

9:45 PR0150

マンガン酸化物の表面反応に起因するモリブデン同位体分別：異なる結晶構造の影響

○奥山晃浩（金沢大）・福士圭介（金沢大）・柏原輝彦（JAMSTEC）

10:00-10:15 <休憩>

10:15 PR0283 <招待講演>

個別粒子レベルの混合状態が物性に与える影響：海洋性エアロゾルの事例から

○松木篤（金沢大）・大野耕平（金沢大・電中研）・戸田雅之（金沢大）・福間剛士（金沢大）・岩田歩（気象研）・岩本洋子（広島大）・濱崎恒二（東大）・折笠成宏（気象研）・村上正隆（気象研・名大）

10:45 PR0018

硫黄同位体異常の定義依存性： $\Delta^{36}\text{S}/\Delta^{33}\text{S}$ 比への影響

○遠藤美朗（東工大）

11:00 PR0153

全球気候モデルにおける光解離反応速度定数と波長分解能の関係について

○川崎涼（上智大）・冬月世馬（上智大）・Yuanzhe Li（上智大）

11:15 PR0001 <基調講演>

磁気同位体効果による非質量依存同位体分別時の奇数同位体間の関係

○深海雄介（学習院大）

11:45 PR0234

大気環境における水銀偶数同位体の非質量依存同位体分別メカニズムの解明

○佐藤彩佳（学習院大）・平野隼（学習院大）・中林賢一（学習院大）・伊地知雄太（東大）・深海雄介（学習院大）・大野剛（学習院大）

12:00-13:00 <名誉会員を囲む会・108 講義室>

9月19日(木) 午前【B会場】

G3 海洋の地球化学

コンビーナ：白井厚太郎（東大）・堀川恵司（富山大）・眞塩麻彩実（金沢大）・小畑元（東大）

8:30 PR0050

北太平洋西部亜熱帯域の亜熱帯モード水のトレーサとしての福島事故起源放射性セシウム

○熊本雄一郎（JAMSTEC）・浜島靖典（金沢大）・帰山秀樹（水産研究・教育機構）・永井尚生（日大）

8:45 PR0218

海水中のCs-137及びSr-90を用いた日本近海における東京電力福島第一原子力発電所事故の影響評価手法の検討

○神林翔太（海生研）・稲富直彦（海生研）・城谷勇陸（海生研）・杉原奈央子（海生研）

09:00 PR0036

北太平洋におけるプルトニウム同位体の平均滞留時間

○山田正俊（海生研）

09:15 PR0165

青森及び岩手県沖における海水中のトリチウム濃度の変遷

○城谷勇陸（海生研）・稲富直彦（海生研）・神林翔太（海生研）・宮本霧子（海生研）・杉原奈央子（海生研）

09:30 PR0264 <基調講演>

海水を採取しない海洋化学を目指して

○下島公紀（東京海洋大）

10:00-10:15 <休憩>

10:15 PR0059

東部インド洋における銀を含む微量金属元素の挙動の解明

○西谷佳祐（金沢大）・黄国宏（金沢大）・小畑元（東大）・眞塩麻彩実（金沢大）・長谷川浩（金沢大）

10:30 PR0071

東部インド洋のヘム分布に基づく鉄の生物地球化学的解析

○伊左治雄太（JAMSTEC）・杉江恒二（JAMSTEC）・石川尚人（JAMSTEC）・小川奈々子（JAMSTEC）・松本和彦（JAMSTEC）・吉川知里（JAMSTEC）・小畑元（東大）・本多牧生（JAMSTEC）・大河内直彦（JAMSTEC）

10:45 PR0085 <学生発表賞エントリー>

太平洋における溶存微量金属元素の分布と表層堆積物中の鉱物組成および親生物元素との関係

○佐藤航（東海大）・鄭臨潔（京大）・野坂裕一（東海大）・村山愛子（北大）・入野智久（北大）・西岡純（北大）・南秀樹（東海大）・宗林由樹（京大）

11:00 PR0038

同一海域における希土類元素濃度およびネオジム同位体比の経時変化と季節変化

○天川裕史（JAMSTEC）・鈴木勝彦（JAMSTEC）

11:15 PR0146

Quantifying Vertical Nutrient Supply Influenced by Cold Eddies in the Western North Pacific Using Rare Earth Elements

○Muhammad Habibullah Galih Tri Aji (Univ. Toyama) ・Jing Zhang (Univ. Toyama) ・Michael Julian Haryanto (Univ. Toyama) ・Keiji Horikawa (Univ. Toyama) ・Takeshi Matsuno (Kyusyu Univ.) Ichiro Yatsuda (Univ. Tokyo)

11:30 PR0275

Ferromanganese Encrustation Driven by Active
Oxidation and Deposition of Manganese Across
Ocean Profiles

○Wenshuai Li (Univ. Tokyo) ・Yoshio
Takahashi (Univ. Tokyo) ・Akira Usui (Kochi
Univ.) ・Ryoichi Nakada (JAMSTEC) ・Teruhiko
Kashiwabara (JAMSTEC) ・Hajime Obata (Univ.
Tokyo) ・Naoya Kanna (Univ. Tokyo) ・Yoshihiro
Asahara (Nagoya Univ.) ・Hirofumi Tazoe
(Hirosaki Univ.) ・Masato Tanaka (Univ.
Tokyo)

11:45 PR0194

新潟県沖上越海丘の表層型メタンハイドレート賦
存域周辺におけるヒ素の分布と化学形態

○山岡香子 (AIST) ・源田亜衣 (AIST) ・成川知
弘 (AIST) ・塚崎あゆみ (AIST) ・太田雄貴
(AIST) ・宮嶋佑典 (AIST) ・吉岡秀佳
(AIST) ・鈴木淳 (AIST) ・鈴木昌弘 (京大)

12:00-13:00 <休憩>

9月19日(木) 午前【C会場】

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

コンビーナ：癸生川陽子（東工大）・橘省吾（東大）・中嶋大輔（東北大）・橋口未奈子（名大）・牛久保孝行（JAMSTEC）

9:00 PR0028 <招待講演>

低圧環境下での室内実験から探る原始太陽系円盤でのケイ酸塩ダスト酸素同位体進化

○山本大貴（九大）・川崎教行（北大）・橘省吾（東大）・石崎梨理（東大）・櫻井亮輔（東大）・坂本尚義（北大）

9:30 PR0135

酸化還元度の異なる円盤環境におけるコンドロール形成期間

○福田航平（ウィスコンシン大学マディソン校・阪大）・Mingming Zhang（ウィスコンシン大学マディソン校）・Andreas Hertwig（カーティン大学）・Noel Chaumard（FI グループ）・Travis Tenner（ロスアラモス国立研究所）・Guillaume Siron（フランスシュ＝コンテ大学）・木村眞（極地研）・木多紀子（ウィスコンシン大学マディソン校）

9:45 PR0024

Yamato-980115 CI コンドライト中のコンドリユールと無水鉱物

○中嶋大輔（東北大）・吉田英人（東大）・中村智樹（東北大）

10:00 PR0253

太陽系外側領域の消滅核種¹⁴⁶Sm 初生存在度の決定

○正木駿兵（東工大）・羽場麻希子（東工大）・横山哲也（東工大）・鏡味沙耶（JAEA）

10:15 PR0235

初期太陽系におけるLa 同位体不均質性の検証

○佐野凌（東大）・飯塚毅（東大）・鈴木充（東大）

10:30-10:45 <休憩>

G1 大気とその境界面における地球化学

コンビーナ：岩本 洋子（広島大）・谷本浩志（環境研）・中川書子（名大）・宮崎雄三（北大）・伊藤彰記（JAMSTEC）・大森裕子（筑波大）・栗栖美菜子（東京大）

10:45 PR0063

スメクタイト中の鉄の酸化還元反応が大気環境に与える影響

○高橋嘉夫（東大）・近藤裕介（東大）・吉田舜太郎（東大）・末岡優里（東大）・栗栖美菜子（東大）・増田曜子（東大）・松井洋平（JAMSTEC）・妹尾啓史（東大）・山口瑛子（東大・JAEA）

11:00 PR0246 <学生発表賞エントリー>

水素同位体比を指標に追加した外洋表層水中の過剰メタンの起原の解明

○高田幸太郎（名大）・角皆潤（名大）・中川書子（名大）・伊藤昌稚（名大）・佐藤晋太郎（北大）・亀山宗彦（北大）

11:15 PR0078

北半球中高緯度における大気中 N₂O アイソトポキクル比の時空間分布

○豊田栄（東工大）・笹川基樹（環境研）・町田敏暢（環境研）・遠嶋康德（環境研）・吉田尚弘（東工大・情報通信研究機構）

11:30 PR0160

グリーンランド南東ドームアイスコアに記録された亜鉛の化学種及び同位体比の分析

○田中祥太（東大）・栗栖美菜子（東大）・飯塚芳徳（北大）・名取幸花（AIST）・高橋嘉夫（東大）

11:45 PR0143

グリーンランド南東ドームアイスコアから復元する産業革命以降の大気中の鉄の沈着フラックス・水溶性の変化

○栗栖 美菜子（東大）・田中祥太（東大）・飯塚芳徳（北大）・名取幸花（AIST）・高橋嘉夫（東大）

12:00-13:00 <休憩>

9月19日(木) 午前【D会場】

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

コンビーナ：小木曾哲（京都大学）・飯塚理子（早稲田大学）・土岐知弘（琉球大学）・森下知晃（金沢大学）・森田雅明（東京大学）・山本順司（九州大学）

8:45 PR0200 <招待講演>

かんらん石メルト包有物の硫黄同位体組成からみた島弧マグマの硫黄の起源

○川口允孝（東大）・Kenneth Koga（オルレアン大学オルレアン地球科学研究所）・Estelle Rose-Koga（CNRS オルレアン地球科学研究所）・清水健二（JAMSTEC）・牛久保孝行（JAMSTEC）・吉朝朗（熊本大）

9:15 PR0175

西南日本弧及び背弧のMg安定同位体的な特徴

○Bidisha Dey（広島大）・石川剛志（JAMSTEC）・柴田知之（広島大）・芳川雅子（広島大）・永石一弥（マリン・ワーク・ジャパン）

9:30 PR0077

隠岐島後玄武岩のMo同位体組成

○田村達也（東工大）・横山哲也（東工大）・石川晃（東工大）・秋澤紀克（東大）

9:45 PR0167

日本海、清風海山のかんらん岩捕獲岩：大陸縁背弧海盆の枯渇した溶け残り岩

○田村明弘（金沢大）・西尾郁也（東大）・針金由美子（AIST）・荒井章司（金沢大）・森下知晃（金沢大）

10:00 PR0061 <基調講演>

海洋マントルにおける小スケール対流と有機炭素循環：クック諸島アイツタキ島産カンラン岩捕獲岩からのアプローチ

○秋澤紀克（東大）・小木曾（京大）・石川晃（東工大）

10:30-10:45 <休憩>

10:45 PR0093 <学生発表賞エントリー>

火山噴煙中の水蒸気同位体組成に観測された火山放出水蒸気の部分凝縮・除去の証拠

○宮木裕崇（名大）・角皆潤（名大）・伊藤昌稚（名大）・中川書子（名大）・森下雄平（名大）・風早竜之介（AIST）

11:00 PR0199

Multi-GAS連続観測による霧島硫黄山2018年噴火にともなう噴気組成変動

○森田雅明（AIST・東大）・篠原宏志（AIST）・関香織（AIST・気象研）

11:15 PR0057

日本における強酸性温泉の化学組成から推定される水-岩石相互作用

○政本風人（西日本技術開発株式会社）・清田由美（西日本技術開発株式会社）・柴田智郎（福岡大）

11:30 PR0046

日向灘・種子島沖・喜界島沖海底泥火山表層堆積物中の流体の起源

○山田貫太郎（神戸大）・土岐知弘（琉球大）・大塚宏徳（神戸大）・板木拓也（AIST）・村山雅史（高知大）・井尻暁（神戸大）

9月19日（木）午後【G会場】

S5 プレナリーセッション

コンビーナ：高橋嘉夫（東大）・横山哲也（東工大）

13:15 PR00217 <基調講演>

分配・拡散・年代

○坂本尚義（北大）

14:15-14:30 <休憩>

14:30 総会

15:45 授賞式

16:15 受賞講演

<日本地球化学会奨励賞>

副成分鉱物の局所分析を駆使した地殻進化の研究
板野敬太（秋田大学）

<日本地球化学会奨励賞>

プレート境界における揮発性元素の物質循環に関する研究
鹿児島涉悟（富山大）

17:30 懇親会（会場：生協）

9月20日（金）午前【A会場】

G7 素過程を対象とした地球化学

コンビーナ：柏原輝彦（JAMSTEC）・古川善博（東北大）・丹秀也（JAMSTEC）・遠藤美朗（東工大）・伊左治雄太（JAMSTEC）・鍵裕之（東大）・高橋嘉夫（東大）

8:45 PR0156 <基調講演>

同位体から紐解く生物の炭酸塩形成における素過程：環境変動への生物応答の理解に向けて
○西田梢（東工大）

9:15 PR0042

n-ブチルアミンを添加した非晶質炭酸カルシウムからのアラゴナイトの高湿度条件での選択的結晶化
○鍵裕之（東大）・村岡賢佑（東大）

09:30 PR0021

比較メタゲノム解析により明らかにする鉄温泉の微生物系統・機能遺伝子の特徴
○塚本雄也（理研）・大熊盛也（理研）・吉澤晋（東大）

9:45 PR0116

ランタノイドLIII吸収端XANESスペクトルの半値全幅（FWHM）を用いた化学形態分析の可能性
○太田充恒（AIST）・田中万也（JAEA）

10:00 PR0086 <学生発表賞エントリー>

河川-湖沼-海洋系におけるルビジウム安定同位体分別
○小長谷莉未（東大）・平山剛大（東大）・伊地知雄太（東大）・坪井寛行（東大）・板井啓明（東大）・高橋嘉夫（東大）

10:15-10:30 <休憩>

G9 地球化学の最先端計測法の開発と挑戦

コンビーナ：平田岳史（東大）・横山哲也（東工大）・若木重行（歴博）・大野剛（学習院大）・坂本直哉（北大）・福山繭子（秋田大）・伊藤健吾（東大）

10:30 PR0070 <基調講演>

リン酸三酸素同位体組成の超高精度測定：海棲脊椎動物の生理生態学研究への応用
○三歩一孝（名大）・角皆潤（名大）・中川書子（名大）

11:00 PR0006 <学生発表賞エントリー>

ラマン質量法を用いたカルサイトの ^{17}O の検出と精度
○井上裕貴（九大）・荒川雅（九大）・白井厚太郎（東大）・山本順司（九大）

11:15 PR0188 <学生発表賞エントリー>

MCP/FS/qCMOS二次元イオン検出システムを用いた同位体イメージング手法の開発と誤差評価
○吉元史（京大）・岡野真理（京大）・伊藤正一（京大）

11:30 PR0267 <学生発表賞エントリー>

ESI-Orbitrap質量分析法による多環芳香族炭化水素の同位体分子計測
○金範植（東工大）・上野雄一郎（東工大）

11:45 PR0030

レーザーアブレーションデュアル質量分析法を用いた金属元素と有機分子の同時イメージング分析
○平田岳史（東大）・趙馨雅（東大）・韓子欣（東大）・鈴木敏弘（東大）・松岡友樹（東大）・クーフィシン（株式会社バイオクロマト）・松川岳久（順天堂大）

12:00 PR0089

CSIDRS: developing a community software for
stable isotope data reduction from the CAMECA
LG SIMS

○Ruby Marsden (Univ. Western Australia・金沢
大)・Laure Martin (Univ. Western Australia)・
Matvei Aleshin (Univ. Western Australia)・Paul
Guagliardo (Univ. Western Australia)

12:15 PR0257

ストロンチウム同位体を用いた漆の原産地推定を
正確に行うための分析・解析手法の開発

○若木重行(歴博)・岡田文男(京都芸術大)・南雅
代(名大)・大谷育恵(京大)・高畠考宗(オホー
ツクミュージアムえさし)・谷口陽子(筑波大)

12:30-14:30 <休憩・ポスターコアタイム>

9月20日（金）午後【A会場】

G9 地球化学の最先端計測法の開発と挑戦

コンビーナ：平田岳史（東大）・横山哲也（東工大）・
若木重行（歴博）・大野剛（学習院大）・坂本直哉
（北大）・福山繭子（秋田大）・伊藤健吾（東大）

14:30 PR0016 <招待講演>

ライフサイエンスと考古学をつなぐ先端技術～パ
レオゲノミクスのその先へ～
○覚張隆史（金沢大）

15:00 PR0204

機械学習による金属トレーサビリティのための微
量元素およびREE パターン認識と次元圧縮による
類型化
○加藤湧也（東北大）・土屋範芳（東北大・八戸
工業高専）・Diana Mindaleva（東北大）・松野
哲士（東北大）

15:15 PR0216

走査型 X 線顕微鏡と結像型 X 線顕微鏡の相補的
利用による大面積隕石超薄切片の多元素 XANES
○小玉泰聖（広大）・薮田ひかる（広大）・
Vitale Suzy（カーネギー研究所）・菅大暉
（JASRI/SPRing-8）・山下翔平（KEK）・高橋嘉
夫（東大）・為則雄祐（東大）

15:30 PR0106

環境水中ロジウム定量分析法の開発
○西蒼生（金沢大）・眞塩麻彩実（金沢大）・黄
国宏（金沢大）・長谷川浩（金沢大）

15:45-16:00 <休憩>

16:00 PR0019

ガウス過程回帰を用いた SIMS 測定におけるマト
リックス効果の評価
○板野敬太（秋田大）

16:15 PR0170

阿蘇市上米塚産スコリア普通輝石斑晶の Fe の軟
X 線自己吸収構造 (SX-SAS) 分析
○横山隆臣（JEOL）・村野孝訓（JEOL）・山崎陽
生（信州大・AIST）・昆慶明（AIST）

16:30 PR0112

感度増強型 LA-ICP-MS による炭酸塩試料の U-Th
放射非平衡年代測定
○仁木創太（名大）・宮嶋佑典（AIST）・平田岳
史（東大）

16:45 PR0186

初期地球の化学進化解明に向けた冥王代ジルコン
の探索
○金子沙椰（学習院大）・島田愛斗（学習院大）・
高橋真里花（学習院大）・山本伸次（横国大）・
大野剛（学習院大）・深海雄介（学習院大）

17:00 PR0261

ICP-MS/MS を用いた海水及び海藻中の $^{236}\text{U}/^{238}\text{U}$ 分
析法の開発と ^{233}U 分析への応用
○柴裕太郎（学習院大）・上田修裕（学習院大）・
深海雄介（学習院大）・大野剛（学習院大）

15:15 PR0210

新たな後期白亜紀ジルコン二次標準試料 ; SoriZ
ジルコン
○福山繭子（秋田大）・Marion Tichomirowa（秋
田大）・Alexandra Käßner (Freiberg Univ. of
Mining and Technology) ・小笠原正継 (Zipang
Geoscience Laboratory)

17:30-18:00 <閉会式>

9月20日（金）午前【B会場】

G3 海洋の地球化学

コンビーナ：白井厚太郎（東大）・堀川恵司（富山大）・眞塩麻彩実（金沢大）・小畑元（東大）

08:45 PR0088 <学生発表賞エントリー>

水環境における有機態粒子の粒径別酸素消費速度（呼吸速度）定量

○渡邊悠斗（名大）・角皆潤（名大）・中川書子（名大）・伊藤昌稚（名大）・山口保彦（琵琶湖環境科学研究センター）

9:00 PR0025

喜界島沖・種子島沖・日向灘海底泥火山群からの溶存有機態炭素の放出

○吉崎結衣（神戸大）・星野辰彦（JAMSTEC）・松井洋平（JAMSTEC）・川口慎介（JAMSTEC）・竹内誠（東大）・岡村慶（高知大）・野口拓郎（高知大）・乙坂重嘉（東大）・井尻暁（神戸大）

9:30 PR00052

海洋開発事業の環境影響ベースライン調査としての高い時空間分解能での海洋観測の試み

○川口慎介（JAMSTEC）

9:45 PR0010

日本周辺の海水安定同位体組成の時空間分布：広域データセットの構築と公開について

児玉武稔（東大）・北島聡（水産研究・教育機構）・高橋素光（水産研究・教育機構）・○石村豊穂（京大）

10:00 PR0276 <基調講演>

陸-海結合システムの解析

○長尾誠也（金沢大）

10:30 PR0131 <学生発表賞エントリー>

L-システイン溶液を用いた表面洗浄による養殖昆布中総水銀の取り込み機構の把握

○野津亜莉紗（関西学院大）・坂野錬人（関西学院大）・石橋歩果（関西学院大）・谷水雅治（関西学院大）

10:45 PR0005

ダブルスパイク法を用いた高感度分析による海洋動物プランクトン鉄安定同位体比の種多様性

○長谷川菜々子（北大・東大）・栗栖美菜子（東大）・高橋一生（東大）・児玉武稔（東大）・平山耕太郎（東大）・高橋嘉夫（東大）・板井啓明（東大）

11:00-11:15 <休憩>

G5 古気候・古環境解析

コンビーナ：堀川恵司（富山大）・長島佳菜

（JAMSTEC）・窪田薫（JAMSTEC）・梶田展人（弘前大）・西田梢（東工大）・浅原良浩（名大）・堀真子（大教大）・黒田潤一郎（東大）・丸岡照幸（筑波大）

11:15 PR0120 <招待講演>

宇宙線生成核種を用いた過去の太陽面爆発の探索

○三宅美沙（名大）

11:45 PR0282 <学生発表賞エントリー>

個別個体の浮遊性有孔虫殻 Mg/Ca 水温分析による過去 20000 年間の黒潮大蛇行の発生頻度解析

○藤見唯衣（富山大）・堀川恵司（富山大）・池原実（高知大）・岡崎裕典（九大）・久保田好美（科博）・小林英貴（富山大）

12:00 PR0029

木場潟堆積物のハロゲン元素(Br)を指標とした日本海沿岸における完新世の海水準変動復元

○木田福香(JAEA)・落合伸也(金沢大)・渡邊隆広(JAEA)・松中哲也(金沢大)・橋野虎太郎(金沢大)・山崎慎一(東北大)・山岸裕幸(東北大)・土屋範芳(東北大・八戸工業高専)・奈良郁子(JAEA・金沢大)

12:15-14:30 <休憩・ポスターコアタイム>

9月20日（金）午後【B会場】

G5 古気候・古環境解析

コンビーナ：堀川恵司（富山大）・長島佳菜（JAMSTEC）・窪田薫（JAMSTEC）・梶田展人（弘前大）・西田梢（東工大）・浅原良浩（名大）・堀真子（大教大）・黒田潤一郎（東大）・丸岡照幸（筑波大）

14:30 PR0023 <基調講演>

鍾乳石流体包有物が明らかにする鬼界カルデラを含む火山噴火による中期完新世の数十年規模気候変動

○植村立（名大）・Syed Azharuddin（名大）・大嶺佳菜子（琉球大）・眞坂昂佑（琉球大）・浅海竜司（東北大）・Mahjoor Lone（国立台湾大）・Yu-Chen Chou（国立台湾大）・Chuan-Chou Shen（国立台湾大）

15:00 PR0014

アメリカ合衆国に分布する K-Pg 境界層のイリジウムと他元素の濃度

○佐野貴司（科博）・石本光憲（東大）・佐藤峰南（九大）・石川晃（東工大）

15:15 PR0017

白亜紀末隕石衝突直後の環境変動：硫黄同位体組成からの制約

藤枝菜央（筑波大）・○丸岡照幸（筑波大）・西尾嘉朗（高知大）

15:30 PR0173

還元条件下における硫黄質量非依存性のチャンバー光化学実験のモデル研究

○冬月世馬（上智大）・Thi Ngoc Trieu Tran（上智大）

15:45 PR0149

A Model Study of Formaldehyde formation Under Reducing Conditions

○THI NGOC TRIEU TRAN（Sophia Univ.）・SEBA FUYUTSUKI（Sophia Univ.）

16:00-16:15 <休憩>

16:15 PR0236

千葉複合セクションに記録された葉ワックス水素同位体比分析による地磁気逆転前後の水循環変化

○梶田展人（弘前大・極地研・JAMSTEC・AIST）関幸（北大）・山本正伸（北大）・大河内直彦（JAMSTEC）・岡田誠（茨城大）・羽田裕貴（AIST）・菅沼悠介（極地研）

16:30 PR0113

グリーンランド SE-DomeII コアの酸素同位体比に基づく数か月分解能の高精度年代

○浜本佐彩（名大）・川上薫（北大）・捧葉優（北大）・松本真依（北大）・Hayoung Bong（東大）・芳村圭（東大）・岡崎淳史（千葉大）・的場澄人（北大）・飯塚芳徳（北大）・植村立（名大）

16:45 PR0178

個別石英粒子のカソードルミネッセンス分析：海水および雪氷コアへの応用

○長島佳菜（JAMSTEC）・東久美子（極地研）・伊藤彰記（JAMSTEC）

17:00 PR0082 <基調講演>

環境変動に年代値を入れる：解説と新規手法の模索

○長谷部徳子（金沢大）

9月20日（金）午前【C会場】

G1 大気とその境界面における地球化学

コンビーナ：岩本 洋子（広島大）・谷本浩志（環境研）・中川書子（名大）・宮崎雄三（北大）・伊藤彰記（JAMSTEC）・大森裕子（筑波大）・栗栖美菜子（東京大）

9:00 PR0066 <招待講演>

能登半島珠洲における窒素酸化物種等越境大気汚染物質の長期連続観測

○定永靖宗（大阪公立大）・松木篤（金沢大）

9:30 PR0087

融雪期の立山における表層雪中の化学成分の特徴
○渡辺幸一（富山県立大）・樋掛辰真（富山県立大）・中西彩水（富山県立大）・中澤暦（富山県立大）・酒徳昭宏（富山大）・田中大祐（富山大）

9:45 PR0003 <招待講演>

大気・海洋を循環させるバイオエアロゾル

○牧輝弥（近畿大）

10:15 PR0183

冷温帯林におけるエアロゾル粒径分布と植物葉の化学分析に基づく大気エアロゾル中の脂肪族第二級アルコールの起源

○崔羽皓（北大）・宮崎雄三（北大）

10:30 PR0232

「みらい」での大気観測データに基づいた大気化学輸送モデル「IMPACT」による氷晶核の海洋と陸域エアロゾルの寄与評価

○伊藤彰記（JAMSTEC）・川名華織（スイス連邦工科大学ローザンヌ校）・當房豊（極地研）・宮川拓真（JAMSTEC）・竹谷文一（JAMSTEC）・松本和彦（JAMSTEC）・金谷有剛（JAMSTEC）

10:45-11:00 <休憩>

G2 環境地球化学・放射化学

コンビーナ：板井啓明（東大）・山口瑛子（JAEA）・田中万也（JAEA）・坂口綾（筑波大）・淵田茂司（東京海洋大）・宮川和也（JAEA）

11:00 PR0115 <招待講演>

Filling the Gap of Mercury Isotopic Composition in the Ocean
○Jiubin Chen（Tianjin Univ.）

11:30 PR0045

Fe(II)-catalyzed ferrihydrite transformation process: Effect of model organic ligands
○Yuefei Ding（Peking Univ.）・J. Liu（Peking Univ.）

11:45 PR0128

ノントロナイト構造中Feの酸化状態のEh-pH条件依存性

○森井志織（JAEA）・蓬田匠（JAEA・東大）・中田正美（JAEA）・岡壽崇（JAEA）・北辻章浩（JAEA）・高橋嘉夫（東大）

12:00-14:30 <休憩・ポスターコアタイム>

9月20日（金）午後【C会場】

G2 環境地球化学・放射化学

コンピーナ：板井啓明（東大）・山口瑛子（JAEA）・田中万也（JAEA）・坂口綾（筑波大）・淵田茂司（東京海洋大）・宮川和也（JAEA）

14:30 PR0055 <基調講演>

高濃度放射性セシウム含有微粒子が示すメルトダウン現象

○宇都宮聡（九大）

15:00 PR0081

赤城大沼の冬季成層化における放射性セシウムの濃度変動

○大鳥慎治（金沢大）・藤田知樹（金沢大）・阿久津崇（群馬水試）・塩澤佳奈子（群馬水試）・鈴木究真（群馬水試）・杉本亮（福井県立大）・長尾誠也（金沢大）

15:15 PR0228

国内ダム湖堆積物におけるリン酸保持容量

○古荘皓基（東大）・板井啓明（東大）

15:30 PR0211

富栄養湖沼手賀沼が大気に二酸化炭素を放出できる訳

○時枝隆之（気象大学校）・木持謙（埼玉県環境科学国際センター）・牧野隆平（気象大学校）・関根希一（気象大学校）

15:45 PR0139

東日本に分布する26河川の溶存態水銀濃度とその変動要因

○周藤俊雄（東大）・佐藤佑磨（東大）・平山耕太郎（東大）・大音周平（東大）・古荘皓基（東大）・丸本幸治（国立水俣病総合研究センター）・板井啓明（東大）

16:00-15:15 <休憩>

16:15 PR0284 <招待講演>

PFASによる水環境汚染と工学的ソリューション
○原宏江（金沢大）

16:45 PR0004

坑廃水処理におけるマンガン沈殿除去の地球化学

○淵田茂司（東京海洋大）・加藤聖也（東京海洋大）・所千晴（早稲田大・東大）

17:00 PR0227

生物性Mn(IV)酸化物への微量元素及び放射性核種吸着

○田中万也（JAEA）

17:15 PR0145

鉄鉱物の化学状態の変化に伴う人形峠センター（旧ウラン鉱床）堆積環境でのヒ素の移行素過程の解明

○徳永紘平（JAEA）・高橋嘉夫（東大）・香西直文（JAEA）

9月20日（金）午前【D会場】

S2 地球掘削かがく

コンビーナ：佐川拓也（金沢大）・森下知晃（金沢大）・石野咲子（金沢大）・臼井洋一（金沢大）

9:00 PR0008 <招待講演>

南極ドームふじにおける最古級の深層氷床コア掘削とドームふじコアの気体分析に関する最新の研究成果

○大藪幾美（極地研・総研大）・川村賢二（極地研・総研大・JAMSTEC）・北村享太郎（極地研）・第3期ドームふじ観測計画推進委員会

9:30 PR0208 <基調講演>

堆積物化学組成を基にしたサンプリングパーティーの試み ～日本海 ReCoRD プロジェクトの例～
○関有沙（信州大）・多田隆治（千葉工大）・入野智久（北大）・松崎賢史（東大）・吉岡純平（AIST）

10:00 PR0279

過去80万年間にわたる日本海南部への対馬暖流流入量変化の復元
○佐川拓也（金沢大）

10:15-10:30 <休憩>

10:30 PR0209 <招待講演>

国際深海科学掘削計画：地震発生帯掘削の総括と新プログラム IODP3
○木下正高（東大・J-DESC）・島伸和（神戸大・J-DESC）・益田晴恵（大阪公立大・J-DESC）・江口暢久（JAMSTEC）・斎藤実篤（JAMSTEC）

11:00 PR0192 <基調講演>

西之島はどのようなマグマを生み出し発達してきたのか かいめいBMSを用いた海洋火山の掘削へ向けて

○吉田健太（JAMSTEC）

11:30 PR0031

国際大陸掘削計画による南アフリカ・バーバートン緑色岩帯 Moodies 層群の掘削：シアノバクテリアの発生時期に対する制約

○掛川武（東北大）

11:45 PR0215

背弧海盆マンツルの化学的特徴：IODP Exp. 402で採取した地中海ティレニア海盆カンラン岩の例

○秋澤紀克（東大）・Emily Cunningham (Utah U.)・Alessio Sanfilippo (Pavia U.)・Tomoaki Morishita (Kanazawa U.)・Ashutosh Pandey (IISER TVM)・Eirini M. Poulaki (Washington U.)・Manon Bickert (Brest U.)・Vannucchi Paola (U. Florence)・Chao Lei (China U. Geosci.)・Swanne B. L. Gontharet (Sorbonne U.)・Nevio Zitellini (CNR-ISMAR)・Alberto Malinverno (Columbia U.)・Emily R. Estes (Texas A&M U.)・Noriaki Abe (JAEA)・Agata Di Stefano (U. Catania)・Irina Y. Filina (U. Nebraska)・Qi Fu (U. Houston)・Lorna E. Kearns (U. Texas at Austin)・Ravi Kiran Koorapati (Binghamton U.)・Luca Magri (U. Tasmania)・Walter Menapace (U. Bremen)・Victoria L. Pavlovics (U. Utah)・Philippe A. Pezard (Montpellier U.)・Milena A. Rodriguez-Pilco (Texas A&M U. at Galveston)・Brandon Shuck (Columbia U.)・Xiangyu Zhao (Shanghai Jiao Tong U.)

12:00-14:30 <休憩・ポスターコアタイム>

9月20日（金）午後【D会場】

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

コンビーナ：小木曾哲（京都大学）・飯塚理子（早稲田大学）・土岐知弘（琉球大学）・森下知晃（金沢大学）・森田雅明（東京大学）・山本順司（九州大学）

14:30 PR0214 <基調講演>

キンバーライトのタングステン同位体組成からみる地球内部構造

○中西奈央（早稲田大）

15:00 PR0274

強親鉄性元素含有量から探る太古代後期のマントル進化

○佐藤隆（東工大）・石川晃（東工大）・横山哲也（東工大）・上野雄一（東工大）・秋澤 紀克（東大）・Marco Fiorentini (University of Western Australia)・Nicolas Thébaud (University of Western Australia)

15:15 PR0268

Mass dependent and independent Mo isotopic composition of the mafic rocks of Acasta Complex

○Gautam Ikshu（東工大）・T. Yokoyama（東工大）・A. Ishikawa（東工大）・T. Tamura（東工大）・T. Komiya（東大）

15:30 PR0161

液体鉄－ケイ酸塩メルト間における強親鉄元素の分配：高温高压実験による分配係数の決定とレイトベニア仮説の再検討

○近藤望（岡山大）・芳野極（岡山大）・浅沼尚（京大）・桑原秀治（愛媛大）

15:45-16:00 <休憩>

16:00 PR0129

下部マントル主要鉱物がFe-FeO buffer 下で酸窒化物化する可能性と“missing” nitrogen への考察

○福山鴻（九大・愛媛大）・鍵裕之（東大）・新名亨（愛媛大）・高畑直人（東大）・入船徹男（愛媛大）

16:15 PR0163

下部マントル条件下でのカリウムに富むホーランドイト相への重い希ガスの取り込み

○飯塚理子（早稲田大）・角野浩史（東大）・高橋嘉夫（東大）

16:30 PR0079

下部マントル最上部条件までのCaSiO₃-H₂O系でのデイブマオアイトのその場格子体積観察

○高市合流（愛媛大）・石井貴之（岡山大）・西原遊（愛媛大）・松影香子（帝京科学大）・肥後祐司（高輝度光科学研究センター）・辻野典秀（高輝度光科学研究センター）・柿澤翔（高輝度光科学研究センター）

16:45 PR0130

アイスランド火成鉱物に含まれるメルト包有物の揮発性物質と水素同位体比

○清水健二（JAMSTEC）・牛久保孝行（JAMSTEC）・羽生毅（JAMSTEC）・栗谷豪（北大）・佐野貴司（科博）・Halldorsson Saemundur（Iceland Univ.）

17:00 PR0101

Pb-Nd 同位体比から推定したリサイクル年代に対するPb質量分別補正の影響

○下田玄（AIST）・小木曾哲（京大）

9月18日(水)【E会場】

13:00-14:30 ポスター発表コアタイム

G1 大気とその境界面における地球化学

G1 PR0169

過去の温暖な間氷期の気候と成層圏オゾンの分布
○渡辺泰士(気象研)・出牛真(気象研)・吉田康平(気象研)

G1 PR0099

グリーンランドアイスコアに記録された過去200年間の過酸化水素濃度の長期変動要因の検討
○坪井彩紀(金沢大)・石野咲子(金沢大)・川上薫(北大)・服部祥平(南京大)・藤田耕史(名大)・浜本佐彩(名大)・的場澄人(北大)・飯塚芳徳(北大)

G1 PR0097

ヘリコプターを利用した富山県上空における過酸化水素およびホルムアルデヒド濃度の測定(Ⅱ)
大納涼雅(富山県立大)・森智晴(富山県立大)・山崎雄太(富山県立大)・赤堀泰晟(富山県立大)・茶谷通世(富山県立大)・中西彩水(富山県立大)・和佐田有希(富山県立大)・○渡辺幸一(富山県立大)

G1 PR0223

北太平洋亜熱帯域のマイクロレイヤーにおける揮発性有機化合物の生成過程に関する実験的解析
○大森裕子(筑波大)・Royston Uning(環境研)・谷本浩志(環境研)

G1 PR0056

$\Delta^{17}O$ 法を用いた猪苗代湖における窒素循環の経年変化定量
○中川書子(名大)・山口圭一(名大)・松本佳海(名大)・三歩一孝(名大)・伊藤昌稚(名大)・角皆潤(名大)

G2 環境地球化学・放射化学

G2 PR0073

近畿中南部～四国の土壌中水銀の濃度分布とその起源
○益田晴恵(大阪公立大)・中屋眞司(信州大)・山川茜(環境研)・岡崎香生里(大阪公立大)

G2 PR0126

黒雲母風化作用における素過程の解明: XANESの高分解能測定と第一原理計算の相補的利用
○山口瑛子(JAEA)・高橋嘉夫(東大)・奥村雅彦(JAEA)

G2 PR0141

汽水域におけるクロムの地球化学的・同位体的挙動の理解
○伊藤茜(九大)・関西学院大)・諫本和士(九大)・谷水雅治(関西学院大)

G2 PR0096

黒潮周辺海域におけるPAHsの時空間分布
○張典(金沢大)・松中哲也(金沢大)・ロドリゴムンド(金沢大)・安倍大介(水産研究・教育機構)・山口珠葉(水産研究・教育機構)・伊藤大樹(水産研究・教育機構)・長尾誠也(金沢大)

G2 PR0111

2023年夏季の酷暑が木場漏水質へ及ぼす影響
○小室凜(金沢大)・杉本亮(福井県立大)・勝見尚也(石川県立大)・松中哲也(金沢大)・福士圭介(金沢大)・的場澄人(北大)・長尾誠也(金沢大)

G2 PR0237

船舶重油規制と COVID-19 が 2020 年の名古屋市の
大気エアロゾル中の硫黄および微量金属濃度にと
与えた影響

○夏目花（名大）・南雅代（名大）・池盛文数
（名大・名古屋市環境科学調査センター）・片岡
賢太郎（名大）・浅原良浩（名大）

G2 PR0241

島根県宍道湖および中海湖底堆積物を用いた水銀
負荷起源の変遷の推定

○吉川晴琉（関西学院大）・井上佑華（関西学院
大）・香月興太（島根大）・谷水雅治（関西学院
大）

G2 PR0127 〈学生発表賞エントリー〉

汽水域における河床堆積物および間隙水中のクロ
ムの存在形態分析と移動性評価

○諫本和士（関西学院大）・伊藤茜（九大・関西
学院大）・山中遼太郎（関西学院大）・谷水雅治
（関西学院大）

G2 PR0262

大和川水系調査グループ・プロジェクト Y 再始
動 水質班の調査結果報告

○清水大河（近畿大）・杉本優輔（近畿大）・吉田
昂平（近畿大）・秦幹太郎（近畿大）・中譲太郎
（近畿大）・相坂龍祐（近畿大）・中条武司（大阪
市立自然史博物館）・益田晴恵（大阪公立大）・中
口譲（近畿大）・大阪市立自然史博物館友の会
（大阪市立自然史博物館）

G2 PR0026

石灰岩体は最強の耐風化性を持つ地質か：一つの
見方

○田中剛（名大）

G2 PR0032

北海道北部における地下環境中のヨウ素の移行挙
動の解明

○村上拓馬（北海道科学技術総合振興センタ
ー）・玉村修司（北海道科学技術総合振興センタ
ー）・上野晃生（北海道科学技術総合振興センタ
ー）・佐藤聖（北海道科学技術総合振興センタ
ー）・猪股英紀（北海道科学技術総合振興センタ
ー）・青山夫（UBE 三菱セメント株式会社）・山口
眞司（UBE 三菱セメント株式会社）・富山眞吾
（北大）・五十嵐敏文（北海道科学技術総合振興
センター・北大・旭川高専）

G2 PR0075

ケイ素安定同位体比およびゲルマニウム/ケイ素
比の分析法整備と国内天然試料への応用

○板井啓明（東大）・吉岡純平（AIST・東大）・田
柳紗英（東大）・古荘皓基（東大）・周藤俊雄（東
大）・黒田潤一郎（東大）

G2 PR0084

東日本太平洋側及び欧州の海水中における放射性
セシウム濃度の長期変遷

○高田兵衛（福島大）

G2 PR0102

LA-ICP-MS による石炭マセラルの希土類元素濃度
測定

○高橋幸士（AIST）・昆慶明（AIST）・野田篤
（AIST）

G2 PR0110

風化残留ニッケル鉱床胚胎地域の河川水化学組

成： 京都府北部における例

高橋良太朗（関西学院大）・諫本和士（関西学院大）・伊藤茜（九大・関西学院大）・石田美月（関西学院大）・佐野由奈（関西学院大）・朝倉由唯（関西学院大）・安本妃奈（関西学院大）・○谷水雅治（関西学院大）

G2 PR0140

岐阜県土岐市における最近 10 年間の大気エアロゾルと降水物の Pb-210 濃度の変動

○中田実希（名大・核融合科学研究所）・南雅代（名大）・田中将裕（核融合科学研究所）浅原良浩（名大）

G2 PR0196

銀電極を用いたヨウ化物イオンの選択的濃集・定量方法の開発

○山崎信哉（筑波大）・中村司（筑波大）・武田凌治（筑波大）・史志園（筑波大）・高久雄一（筑波大）・末木啓介（筑波大）・坂口綾（筑波大）

G2 PR0231

水環境中における有機・無機よう素同位体定量法の検討 ―チョルノービリ原子力発電所冷却池のよう素同位体

西塚魁人（筑波大）・笹公和（筑波大）・高橋努（筑波大）・松村万寿美（筑波大）・浅井志保（AIST）・高久雄（筑波大）・山崎信哉（筑波大）・末木啓介（筑波大）・Volodymyr Kanivets（ウクライナ水門気象研究所）・○坂口綾（筑波大）

G6 宇宙化学：ダストから惑星、生命へ

G6 PR0191

リュウグウ試料に含まれる固体有機物の TOF-SIMS 分析

○橋口未奈子（名大）・青木弾（名大）・福島和彦（名大）・藪田ひかる（広大）・塚本尚義（北大）・中村智樹（東北大）・野口高明（京大）・岡崎隆司（九大）・奈良岡浩（九大）・坂本佳奈子（JAXA/ISAS）・橘省吾（JAXA/ISAS・東大）・渡邊誠一郎（名大）・津田雄一（JAXA/ISAS）・はやぶさ 2 固体有機物分析チーム（JAXA/ISAS）

G6 PR0144 <学生発表賞エントリー>

アングライト隕石の ^{10}Be 存在度から探る原始太陽活動度

○篠崎裕夢（阪大）・福田航平（阪大）・大西亮（阪大）・藤谷渉（茨城大）・高畑直人（東大）・楨納好岐（東大）・平田岳史（東大）・佐野有司（高知大）・寺田健太郎（阪大）

G6 PR0147 <学生発表賞エントリー>

原始太陽系円盤内における物質輸送時期の制約に向けた RBT04143 (CV3) コンドルールの酸素同位体分析

○炭谷拓真（阪大）・福田航平（阪大・ウィスコンシン大学マディソン校）・Jens Barosh（ウィスコンシン大学マディソン校）・日比谷由紀（東大）・寺田健太郎（阪大）・木多紀子（ウィスコンシン大学マディソン校）

G6 PR0189 <学生発表賞エントリー>

CV コンドライト中 Al-rich コンドリユールのクロム・チタン同位体異常

○白石吉暁（東工大）・増田雄樹（東工大）・横山哲也（東工大）・飯塚毅（東大）

G6 PR0076

含水 Mg リン酸塩の低圧条件での脱水実験：小惑星ベヌー・リュウグウの熱史推定へ向けて

○松本有香子（東大）・橘省吾（東大）

G6 PR0159

炭素質隕石中の有機酸分析と始原的な代謝反応回路の検討

○西坂美柚（九大）・奈良岡浩（九大）

G6 PR0250

隕石母天体の水質変質を模擬した環境で生成するアミノ酸前駆体を含む高分子化合物のキャラクタリゼーション

○中島幹二（東工大）・癸生川陽子（東工大）・小林憲正（東工大・横国大）・依田功（東工大）・上野雄一郎（東工大）・西内久美子（東工大）・藏暁鳳（東工大）

G6 PR0072

星間起源アミノ酸とその前駆体の小天体内部における安定性と新規アミノ酸の生成

○IKEDA IBUKI（東工大・横国大）・癸生川陽子（東工大）・小林憲正（東工大・横国大）・依田功（東工大）

G6 PR0190

隕石母天体内での水熱過程におけるアルドース生成に対する鉱物の影響

○藤井太佑（横国大）・癸生川陽子（横国大）・小林憲正（東工大）

G6 PR0270

多種の元素の価数分析による Ryugu 母天体中の酸化還元環境復元

○大野智洋（東大）・河合敬宏（東大）・竹本亜優（東大）・山口瑛子（東大・JAEA）・菅大輝（JASRI/SPRing-8）・上相真之（JASRI/SPRing-8）・山下 翔平（KEK-PF）・高橋嘉夫（東大）

G6 PR0065

中性子照射-希ガス質量分析による炭素質コンドライトのハロゲン濃度定量と母天体熱履歴解読

○日比谷由紀（東大）・角野浩史（東大）

G6 PR0142

EPMA-SXES システムを用いた有機物のその場 N/C 比の測定

○金丸礼（JAXA/ISAS）・伊藤元雄（JAMSTEC）・菅原春菜（JAXA/ISAS）・矢田達（JAXA/ISAS）・畠田健太郎（マリンワークジャパン）・臼井寛裕（JAXA/ISAS）

G6 PR0152

C型小惑星 Ryugu 中のリン酸塩鉱物の局所 U-Pb 年代

○寺田健太郎（阪大）・福田航平（阪大）・佐野有司（高知大・東大）・中村智樹（東北大）・高畑直人（東大）・藤谷渉（茨城大）・小池みずほ（広大）・横路友翼（茨城大）・松井秋水（阪大）・中嶋大輔（東北大）・塚本尚義（北大）・野口高明（京大）・岡崎隆司（九大）・藪田ひかる（広大）・奈良岡浩（九大）・坂本佳奈子（JAXA）・橘省吾（東大）・矢田達（JAXA）・西村征洋（JAXA）・中藤亜衣子（JAXA）・宮崎明子（JAXA）・与賀田佳澄（JAXA）・安部正真（JAXA）・岡田達明（JAXA）・臼井寛裕（JAXA）・吉川真（JAXA）・佐伯孝尚（JAXA）・田中智（JAXA）・照井冬人（神奈川工科大）・中澤暁（JAXA）・渡邊誠一郎（名大）・津田雄一（JAXA）・ビショフ アディ（ミュンスター大学）

G6 PR0202

Compact Type A CAI 中の fassaite 結晶成長に伴う環境指標としての希土類元素の検討

○鈴木明政（京大）・秋澤紀克（東大）・岡林識起（日大）・山本大貴（九大）・浅沼尚（京大）

G10 地球化学全般（地球化学の融合セッション）

G10 PR0095

デプシペプチドの前生物的合成に対するアミノ酸光学異性体比の影響

○森田旭（広島大）・藪田ひかる（広島大）・網本智子（広島大）・松尾光一（広島大）

G10 PR0242 〈学生発表賞エントリー〉

海水の炭素同位体分析における塩化ベンザルコニウム(BAC)の殺菌効果:塩濃度とBAC濃度による違い

○垣内田滉（名大）・南雅代（名大）・高橋浩（AIST）

G10 PR0009

集束イオンビーム加工による微小切片を用いた火山ガラス局所 Fe-XANES 測定の検討

○吉田健太（JAMSTEC）・石橋秀巳（静岡大）・奥村聡（東北大）

G10 PR0171

能登半島西部の火山岩の化学組成から地下を探る:月長石流紋岩の成因は流体の起源に関係するか

○田村明弘（金沢大）

G10 PR0226

Prediction of magma crystallization temperature using the high field strength elements and correlation with Zr saturation index

○Daneshvar Narges（名大）・Azizi Hossein（Univ. Kurdistan）・壺井基裕（関西学院大）・南雅代（名大）・浅原良浩（名大）

S3 太平洋プレートの変遷史～深海底からマントルへ

S3 PR0124

オーストラル諸島ツブアイ島産カンラン岩捕獲岩から見る南太平洋ポリネシア地域のマントル物質の特徴

○深瀬美紅（京大）・小木曾哲（京大）・石川晃（東大）・秋澤紀克（東大）

S4 工学や農学と地球化学の接点

S4 PR0117 〈学生発表賞エントリー〉

蛇紋岩と石灰岩及び花崗岩の異なる地質土壌と植物間の元素分配

○鈴木聡馬（関西学院大）・杉野友香（関西学院大）・池江蒼（関西学院大）・谷水雅治（関西学院大）

S4 PR0103

逐次溶解法による大阪湾表層堆積物中の重金属元素の形態別分析

○浅原良浩（名大）・土屋隆志（名大）・山本鋼志（名大）

S4 PR0269

海洋環境に生息する鉄酸化細菌の黄鉄鉱による増殖効果および海水浮遊選鉱への適用条件の評価

○三浦響（神奈川工科大）・清水佑馬（東京海洋大）・牧田寛子（東京海洋大）・北川こころ（東京海洋大）・鈴木裕史朗（東京海洋大）・淵田茂司（東京海洋大）・小山恵史（九大）・所千晴（早稲田大）・齋藤貴（神奈川工科大）

S4 PR0240

海洋環境中の微生物の機能が海底のセメント系材料にもたらす影響の調査

○惟村晴太郎（東京海洋大）・野島佑悟（東京海洋大）・麻野涼央（東京海洋大）・鈴木華（東京海洋大）・三平将貴（東京海洋大）・三木良太郎（東京海洋大）・山中寿朗（東京海洋大）・高橋恵輔（香川大）・笠谷貴史（JAMSTEC）・杉村誠（新江ノ島水族館）・牧田寛子（東京海洋大）

9月20日(金)【E会場】

12:30-14:00 ポスター発表コアタイム

G3 海洋の地球化学

G3 PR0002

ベーリング海表層における ^{137}Cs 濃度の経年変動

○光主隼大(金沢大)・井上睦夫(金沢大)・長尾誠也(金沢大)・野村大樹(北大)・熊本雄一郎(JAMSTEC)

G3 PR0037

道東沖合表層における ^{134}Cs 濃度の経年変動からみた海水循環

○新垣亮真(金沢大)・真下海成(金沢大)・井上睦夫(金沢大)・谷内由貴子(水産研究・教育機構)・中野渡拓也(水産研究・教育機構)・長尾誠也(金沢大)

G3 PR0119

オホーツク南西域および道東沖合における ^{134}Cs

および ^{137}Cs 濃度の鉛直分布と海水循環への知見

○奥石大地(金沢大)・真下海成(金沢大)・井上睦夫(金沢大)・谷内由貴子(水産研究・教育機構)・中野渡拓也(水産研究・教育機構)・長尾誠也(金沢大)

G3 PR0104

福島第一原子力発電所事故以降の東京湾の海水及び海底堆積物における ^{137}Cs 濃度の経時変化

○米田壮汰(海生研)・城谷勇陸(海生研)・神林翔太(海生研)・石丸隆(東京海洋大)・杉原奈央子(海生研)

G3 PR0154

ヨウ素 129 を用いた北極海・南極海における多環芳香族炭化水素類の水平分布解析

○松中哲也(金沢大)・田中さき(金沢大)・小澤萌音(金沢大)・熊本雄一郎(JAMSTEC)・猪股弥生(金沢大)・笹公和(筑波大)・長尾誠也(金沢大)

G3 PR0187

福島周辺海域における Cs-137 および H-3 濃度の推移

○杉原奈央子(海生研)・米田壮汰(海生研)・城谷勇陸(海生研)・神林翔太(海生研)・石丸隆(東京海洋大)

G3 PR0198

現場型放射線センサによる外洋域での鉛直連続計測 その2

○下島公紀(東京海洋大)

G3 PR0118

道東沿岸～沖合の ^{228}Ra 濃度の空間分布からみた海水循環

○畠山陽多(金沢大)・井上睦夫(金沢大)・亀山紘旭(金沢大)・光主隼大(金沢大)・真下海成(金沢大)・谷内由貴子(水産研究・教育機構)・中野渡拓也(水産研究・教育機構)・長尾誠也(金沢大)

G3 PR0277 <学生発表賞エントリー>

西太平洋域の酸素同位体分布決定メカニズムと酸素同位体比データの水塊トレーサーとしての可能性

○布施谷征樹(富山大)・堀川恵司(富山大)

G3 PR0011

日本周辺の海水安定同位体分布の可視化とインタラクティブデータベースの公開

○石村豊穂（京大）

G3 PR0249

高感度安定同位体比分析による駿河湾亜表層の硝酸の季節変化

○三浦愛理（東海大）・小松大祐（東海大）・川崎貴之（東海大）・佐藤賢太（東海大）・高橋大介（東海大）

G3 PR0220

沿岸域堆積物-海水界面における鉛（Pb）移動性への地球温暖化の影響

○LARAS ANGGITA JATI（Univ. Toyama）・Keiji Horikawa（Univ. Toyama）・Seiya Nagao（Kanazawa Univ.）

G3 PR0265

魚介類中の水銀同位体比と窒素同位体比の関連性

○朝来野翔大（学習院大）・中林賢一（学習院大）・伊地知雄太（東大）・大野剛（学習院大）

G3 PR0280

ワカメ中の白金濃度分析方法の確立と分布解明

○李子威（金沢大）

G3 PR0266

眼球水晶体の軽元素同位体比を用いたマサバ回遊推定

○阪本昂平（東大）・吉川知里（JAMSTEC）・小川々子（JAMSTEC）・石川尚人（JAMSTEC）・長田穰（東北大）・原田洋太（JAMSTEC）・松林順（福井県立大）・伊藤進一（東大）・宮入陽介（東大）・横山祐典（東大）・大河内 直彦（JAMSTEC）

G3 PR0164

日本近海の海底熱水域における総水銀及び溶存メチル水銀の濃度

○丸本幸治（国立水俣病総合研究センター）・多田雄哉（国立水俣病総合研究センター）・武内章記（環境研）・横川太一（JAMSTEC）・川口慎介（JAMSTEC）

G3 PR0260

水圏における磁気同位体効果発現のメカニズムの解明

○村上諒（学習院大）・平野隼（学習院大）・深海雄介（学習院大）・大野剛（学習院大）

G3 PR0090 〈学生発表賞エントリー〉

西部北太平洋における懸濁粒子の化学組成と特徴

○佐藤航（東海大）・清水幸大（新潟大）・深澤徹（新潟大・海生研）・江平百花（東海大）・野坂裕一（東海大）・則末和宏（新潟大）・小畑元（東大）・中口譲（近畿大）・南秀樹（東海大）

G3 PR0233 〈学生発表賞エントリー〉

南北太平洋亜熱帯域における溶存有機態窒素の動態

○薬師寺聖奈（東海大）・小松大祐（東海大）・石井（東海大）・成田尚史（東海大）・三野義尚（名大）

G3 PR0221

沖縄トラフ泥堆積物における化学的特徴

○田寺優香（海上保安庁）

G5 古気候・古環境解析

G5 PR0040

立山カルデラ・泥鰯池の堆積物中 210Pb および物理特性に基づく豪雨イベント史の復元

○橋野虎太郎（金沢大）・落合伸也（金沢大）・丹保俊哉（富山県立山カルデラ砂防博物館）・長尾誠也（金沢大）

G5 PR0212

対馬海盆南東斜面における表層堆積物中の全有機炭素・全窒素濃度からみる古環境変動

○金子夏樹（千葉大）・戸丸仁（千葉大）・小河原快杜（千葉大）

G5 PR0091 〈学生発表賞エントリー〉

生物起源炭酸塩の酸素同位体比による水温復元の高精度化：生体効果の補正手法確立

○弓場菜裕（東大）・中村政裕（水産機構技術研）・米田道夫（水産機構技術研）・樋口富彦（東大）・石村豊穂（京大）・西田 梢（東工大）・伊藤進一（東大）・白井厚太郎（東大）

G5 PR0193

シロサンゴ(*Corallium konojoï*)の炭素酸素安定同位体比分析における前処理法の検討

○平川史也（高知大）・松崎琢也（高知大）・池原実（高知大）・川合達也（マリン・ワーク・ジャパン）・石川剛志（JAMSTEC）・奥村知世（高知大）

G5 PR0243

沖縄県南大東島鍾乳石コアの酸素安定同位体比に基づく数千年スケールの気候変動

○有村悠汰（名大）・植村立（名大）・Azharuddin Syed（名大）・阿部理（名大）・浅海竜司（東北大）・Shufeng Yuan（南洋理工大）・Hahjung Chin（南洋理工大）・Xianfeng Wang（南洋理工大）

G5 PR0005

Ba 安定同位体比を利用した古海洋環境指標確立と信頼性向上への課題：ODP Hole 738C コアへの適用を例に

○宮崎隆（JAMSTEC）・桑原佑典（JAMSTEC・東大・千葉工大）・安川和孝（東大）・田中えりか（高知大）・ヴァグラロフ ボグダン（JAMSTEC）・吉田健太（JAMSTEC）

G5 PR0034

マレーシア産シャコガイ殻の酸素同位体比と成長曲線から求める季節海水温

小島吉貴（大教大）・○堀真子（大教大）・松崎琢也（高知大）・白井厚太郎（東大）

G5 PR0121

Intra-Annual Isotope Records from Japanese Cedar Tree Samples in Akita Prefecture

羅銘浩（京大）・○渡邊裕美子（京大）・Li Zhen（名大）・中塚武（名大）

G5 PR0185

京都府芦生研究林の広葉樹サワグルミの年層内同位体比変動による高分解能古気候復元の可能性

○渡邊裕美子（京大）・片山喜登（京大）・李貞（名大）・中塚武（名大）

G7 素過程を対象とした地球化学

G7 PR0044

土星衛星エンセラダスの海洋中での生命活動が微量金属濃度に制限される可能性

○丹秀也（JAMSTEC）・関根康人（東工大）・渋谷岳造（JAMSTEC）

G8 地球深部から表層にわたる元素移動と地球の化学進化

G8 PR0136

地球化学的特徴に基づく六甲山地北東部の五助橋断層における流体岩石相互作用の評価

○鏡味沙耶 (JAEA)・丹羽正和 (JAEA)・横山立憲 (JAEA)・島田耕史 (JAEA)・木田福香 (JAEA)

G8 PR0007

能登半島北東部地下の物質循環に関する地球化学的研究

○鹿児島渉悟 (富山大)・河本結名 (富山大)・森下知晃 (金沢大)・高畑直人 (東大)・佐野有司 (高知大)・平松良浩 (金沢大)

G8 PR0069

北海道における深部流体のトレーサーとしての Li・B 濃度の有効性

○新谷毅 (AIST)・林圭一 (道総研)・高橋正明 (AIST)・森川徳敏 (AIST)

G8 PR0168

Geological CO₂ release in the southern Tibetan Plateau

○徐勝 (Tianjin Univ.)・Wei Liu (Tianjin Univ.)・Y.-C. Lang (Tianjin Univ.)・M.-L. Zhang (Tianjin Univ.)・C.-Q. Liu (Tianjin Univ.)・Yuji Sano (Kochi Univ.)

G8 PR0184

マグマ進化過程や成因が Rb 安定同位体に与える影響についての地球化学的検討

○平山剛大 (東大)・小長谷莉未 (東大)・伊地知雄太 (東大)・坪井寛行 (東大)・板井啓明 (東大)・高橋嘉夫 (東大)

G8 PR0205

花崗岩質マグマの化学組成進化の解読を目的とした火成アパタイト中の微量元素測定

○浅沼尚 (京大)・澤木佑介 (東大)

G8 PR0051

第一原理自由エネルギー計算を利用した溶融鉄とケイ酸塩メルト間の Hf と W の分配：地球の ¹⁸²W 同位体の進化への示唆

○鈴木勝彦 (JAMSTEC・福島大)・土屋卓久 (愛媛大)

G9 地球化学の最先端計測法の開発と挑戦

G9 PR0138

トリプル四重極 ICP-MS によるヒ素、セレン分析における希土類元素 2 価イオン干渉の低減法の検討

○森本貴裕 (関西学院大)・谷水雅治 (関西学院大)

G9 PR0225

JAXA 地球外試料キュレーションセンター環境中の金属元素定量分析の実施状況および結果

○中野有紗 (JAXA)・深井稜汰 (JAXA)・人見勇矢 (マリン・ワーク・ジャパン)・西村征洋 (JAXA)

G9 PR0245

生体内におけるマグネシウムの磁気同位体効果の探索

○玉手茉凜 (学習院大)・伊地知雄太 (東大)・深海雄介 (学習院大)・大野剛 (学習院大)

G9 PR0100

アイスコア試料に適用可能な過酸化水素の三酸素同位体組成 ($\Delta^{17}\text{O}(\text{H}_2\text{O}_2)$ 値) 分析手法の開発

○下森陽道 (金沢大)・石津恵吾 (金沢大)・石野咲子 (金沢大)・飯塚芳徳 (北大低温研)・Joel Savarino (グルノーブルアルプス大学)・服部祥平 (南京大)

G9 PR0092

オービトラップ質量分析を用いたメタンスルホン酸 (MSA) の三酸素同位体組成分析手法の開発

○服部 祥平 (南京大)・Yihang Hong (南京大)

G9 PR0162

断層試料の K-Ca 法による年代測定 ―断層の活動性評価に向けて―

○横山立憲 (JAEA)・鏡味沙耶 (JAEA)・丹羽正和 (JAEA)・三澤啓司 (極地研)・可児智美 (熊本大)・米田成一 (科博)

G9 PR0166

GSJ 地球化学標準物質のハロゲン濃度と均質性の評価

○遠山知亜紀 (AIST)

S2 地球掘削かがく

S2 PR0229

コア試料アーカイブハーフ利活用の可能性を探る
～白亜紀-古第三紀境界コアの分析例～

○黒田潤一郎 (東大)・太田映 (東大)・関有沙 (信州大)・池原実 (高知大)・村山雅史 (高知大)・松崎琢也 (高知大)・久保雄介 (JAMSTEC)